中日
世界の動き身近な話題
中日新聞

さんぽみち　嶺北

かわら版さんぽみち編集局
〒918-8116 福井市大町2-206-1　福井広報センター内
TEL 0776-28-8619・FAX 0776-28-8602
Eメール　osanpo@fukuikoho-c.co.jp

JUST Web-te
ジャストみ～て！
ウェブみ～て！
日刊県民福井の深堀り動画公開中！
詳しくは 日刊県民福井販売店 で検索を
日刊県民福井 阿部社長
日刊 県民福井

魅力発掘　あわら市編

輝いている人、おいしいもの、美しい景色。
すてきなものがいっぱい！
営業時間、休みなどは変更されることがあります。事前にご確認ください。

※プレゼントの応募方法は中面をご覧ください。

注目の新スポット、十楽の森

代表の岡田英明さん

自然を満喫できる施設があわら市山十楽にお目見えした。「十楽の森」と名付けられた一帯は、サッカーコート10面分ほどの広大な敷地で、メタセコイヤやサクラなどに囲まれた、四季折々の魅力あふれる森。来年3月のグランドオープンに向けて「ドッグラン」「アウトドアショップ」「焚(た)き火カフェ」「唐揚げ専門店」などが次々にプレオープン。手ぶらで気軽にキャンプが楽しめるグランピングや本格キャンプも試泊を受け付け中。透明感ある冬の星空や雪景色が楽しめる雪中キャンプは雪国ならではの楽しみ。ソロキャンプの利用者も多いそうだ。「森の中のサウナ」や「フルーツパフェ専門店」「完熟トマトジュース専門店」なども順次オープン予定で、「農村の魅力を発信する拠点を造りたい」と代表の岡田英明さん。ワクワク感あふれる森のこれからに目が離せない。

カフェメニューの一例

焚き火カフェ

十楽の森
住あわら市山十楽60-3　☎090-8098-8042
営カフェ・アウトドアショップ　土曜・日曜・祝日　午前9時～午後4時
ドッグラン、焚き火カフェ　金～火曜日　午前9時～午後4時
駐有り
※インスタグラム、フェイスブックで情報発信中
年末年始の休みは、インスタグラムなどで確認を

プレゼント

宿場町金津のにぎわいを絵看板で

金津地区の中心を流れる竹田川(左)と絵看板「河戸(川湊桟橋)」(右)。絵看板はこの他に「市姫橋の往来遠景」「金津奉行所」「大名行列」「本陣宿」「千束一里塚と旅人」を描いたものがある

金津まちなか創成会の清水会長

北陸新幹線県内延伸にむけて、JR芦原温泉駅がある金津地区では、にぎわいづくりの準備が着々と進んでいる。今年2月に誕生したあわら市のまちづくり団体「金津まちなか創成会」は、竹田川や市街道路の景観保全活動、カヤック体験会、イベント事業などを通じて、あわら市のPRに貢献しようと意気込んでいる。活動の一つのガイド事業では、竹田川を利用した水運が盛んで、宿場町として栄えた金津地区の歴史などを紹介。歴史的な建造物が少ないことから、当時をほうふつとさせる絵看板を作り、6カ所に設置した。会長の清水興志男さんは「歴史を知ることにより、観光客だけでなく地元の人たちも、自分の町を改めて見直してほしい」と話している。まち歩きガイドを利用してみたい人は、清水さん＝☎090-4689-3212＝に1週間前までに申し込みを。料金はガイド1人に付き1時間2,000円で、10人まで。

※価格はすべて税込み

雪が降っても楽しめる集いの場誕生

休校中のあわら市新郷小学校が、キッズスペースやコミュニティースペースを備えた集いの場として活用されている。地元のママたちや保育の専門家に意見を聞き、大型遊具や絵本、おままごとセットなどを配置。体育館にはトランポリンや卓球台など体を使って楽しめる遊具もあり、天候を気にせず屋内で伸び伸びと楽しめると大好評だ。秋にはWi-Fiやコピー機などを備えた事務所スペースも完成した。

同校の利活用を検討・促進する「新郷小学校を考える会」副会長の三上寛了(ひろあき)さんは、「多世代がそれぞれに居心地の良い場所を目指している。いろんな分野の人が緩やかにつながる場所になってほしい」と話していた。利用は土・日曜日の午前10時から午後4時までで、校区内に限らず誰でも利用できる。イベント開催のため体館になることもあるので、事前にインスタグラムやフェイスブックで確認を。

新郷小学校キッズスペース
住あわら市中浜1-1
問080-2355-4592(三上)
時土・日曜日　午前10時～午後4時
料小学生以下　無料
中・高生　100円
大人(学生含む)　200円
高齢者(65歳以上)　100円
※インスタグラム、フェイスブックで情報発信中

座敷席新設で、くつろぎ度上昇

足を伸ばせる掘りごたつ席

大迫力の「チャンピオンオムライス大盛り」

味は言うまでもなく、メニューの多さとそのボリュームで人気のカフェ・レストランオレンジが、座敷席を新設し、ゆっくり過ごしたい人や子ども連れに好評だ。健康を意識した品ぞろえも充実しており、メニューの数は100以上。ほとんどが大盛り対応OKだ。中でも「チャンピオンオムライス」(1,510円)は、オムライスにハンバーグと大判のとんかつが載るぜいたくな内容。さらに、その大盛り(2,580円)では、オムライスのご飯だけで約1㌔。とんかつとハンバーグがそれぞれ2枚すつ載り、総重量は2.5㌔というモンスター級。「人気があって、よく出ますよ」とオーナー。常連客にはおなじみのメニューらしい。テークアウトやオードブルも人気で、希望に沿った内容と価格でオーダーを受け付けている。オードブルは2日前までに注文を。

プレゼント

カフェ・レストラン オレンジ
住あわら市大溝2-31-1　☎0776-73-2489
営午前11時～午後10時　土曜・日曜・祝日は午後9時まで
午前11時～午後2時は、食事メニューにワンドリンクサービス(平日のみ)
※毎月8のつく日は午後3時までの営業
休1月1日、2日　※12月31日は午後3時まで営業
駐20台　※ホームページで情報発信中

日刊 県民福井　月ぎめ 2,480円　期間 10/20(水)▶1/20(木) 令和4年
新規読者ご紹介キャンペーン
6カ月以上のご契約で
ご紹介いただいたあなたへは、JCBギフト券 2,000円分
新しくご購読いただいた方へは、"選べる"素敵なプレゼントをさしあげます。
● お申し込み・お問合わせ先
0120-888-291 受付時間9:30～18:00(日曜・祝日は除く)
※ オペレーターに「紹介キャンペーン」の件とお伝え下さい。
またはお近くの販売店へ
←Webでのお申し込みはこちらから
中日新聞・日刊県民福井 の購読のお申し込みは 0120-888-291 午前9時30分～午後6時(日曜・祝日は除く)へ

さんぽみち

楽しみ方いろいろ　無料で豪華な足湯施設

田んぼの用水路で使う田舟(たぶね)がモチーフの「舟の湯」(写真右)。「芦湯」内の全ての浴槽に県産の笏谷(しゃくだに)石が使用されている

えちぜん鉄道あわら湯のまち駅前の「芦湯」は、総ヒノキ造り、数寄屋風建築の建物に5つの浴槽を備えた足湯施設。しかも無料で利用できるとあって、観光客から地元の人まで休日には多くの利用者でにぎわう。浴槽はそれぞれ壱の湯、弐の湯、参の湯、舟の湯、円満の湯と名付けられ、源泉や温度、効能が異なる(「芦湯」内のそれぞれの浴槽に表示)。底に石が埋め込まれた浴槽で足ツボを刺激したり、ジャグジーが付いた浴槽でリラックスしたり、楽しみ方はいろいろ。あわら市観光協会職員の浅井美央莉さん(22)お薦めの入浴法は「各浴槽を5分ずつ、計25分つかると、全身ぽかぽか」とのこと。タオルを販売(300円)しているので、手ぶらで気軽に利用できるのも魅力。

プレゼント

あわら温泉 芦湯
住あわら市温泉1-203(あわら温泉湯のまち広場内)
☎0776-78-6767(あわら市観光協会)
営午前7時～午後11時　休なし
駐約10台(あわら温泉湯のまち広場駐車場)
※あわら市観光協会インスタグラム、フェイスブック、ユーチューブで観光情報発信中

幼稚園を改装　海岸近くのくつろぎカフェ

魯肉飯(ルーローファン) 950円。ハーフサイズや持ち帰り用もある

波松海岸近くに立つ旧波松小学校。校内の幼稚園を改装した「なみまちカフェ」は、校内で使われていた机や小さな椅子が並べられ、流木アートや浮きのオブジェが出迎えてくれる温かい雰囲気だ。波松産のサツマイモやナシ、スイカなど、新鮮な食材をふんだんに使った個性的な料理やスイーツが楽しめる。特に人気の台湾料理「魯肉飯(ルーローファン)」は、ナシジュースで国産豚肉を約2時間煮込んだ、ここでしか味わえない一品。半熟卵や野菜のほか、ナシの千切りも添えられている。今なら季節限定の「波松産さつまいものフレンチフライ」や、「波松和梨のケーキ」もお薦め(ナシがなくなり次第終了)。

旧波松小学校を拠点にさまざまな体験事業を運営している「なみまち倶楽部(くらぶ)」では、流木アート製作や、波松が丸岡藩の塩田だったことから海水を使った天然甘塩つくりなどが体験できる。詳しくは「波松ステイ」のホームページを。
問：波松農泊推進協議会＝☎080-1951-8142

プレゼント

なみまちCAFE
住あわら市波松25-1　旧波松小学校1F　☎090-1633-7302
営木～日曜日、祝日の 午前11時～午後4時(午後3時30分ラストオーダー)
※冬季は変更あり　ランチタイム　午前11時30分～午後2時30分
休月・火・水曜日(祝日の場合営業。それに伴う代休あり)、年末年始(年末は26日まで営業予定)
駐あり
※ホームページ、フェイスブック、インスタグラムで情報発信中

中国で広く知られる偉大な日本人　藤野厳九郎の人柄に触れる

厳九郎が使用した白衣や本などが、きれいに保管されている

「故郷」「阿Q正伝」などの著作で知られる中国の文豪、魯迅。魯迅が日本に留学し、仙台で医学を勉強した際、指導したのがあわら市出身の医師、藤野厳九郎だ。日清戦争後の中国人を軽視する社会風潮の中、厳九郎は魯迅を他と分け隔てなく熱心に指導したとされ、魯迅は厳九郎を「終生の恩師」としてあがめた。藤野厳九郎記念館は三国にあった厳九郎の居宅を、2011(平成23)年にあわら湯のまち広場内に移築、整備。厳九郎が使用した医療器具などが展示され、厳九郎の人柄や2人の関係について詳しく知ることができる。また、2人の師弟関係を題材にした魯迅著の自伝的小説「藤野先生」は中国で教科書に掲載されるなど、厳九郎は中国でより広く知られている日本人という。

藤野厳九郎記念館
住あわら市温泉1-203(あわら温泉湯のまち広場内)
☎0776-77-1030
営午前9時～午後6時　料210円
休火曜日(祝日の場合はその翌日)、年末年始
駐約10台(あわら温泉湯のまち広場駐車場)

※価格はすべて税込み

蓮如上人が愛した美景広がる 穴場カフェ

北潟湖と鹿島の森(中央)が見渡せる

ホットケーキ アイスとベリー添え

念珠づくりができる

蓮如上人の貴重な資料が展示されている吉崎御坊蓮如上人記念館。敷地内でひと際目を引く「鳳凰閣」は、宮大工によって建てられた総ヒノキの寝殿造で、カフェや写経体験などが楽しめる。鳳凰閣からは北潟湖と鹿島の森が一度に見渡せ、素晴らしい眺めに圧倒される。鹿島の森は陸続きの小島で、暖帯性照葉樹の原生林が現存する国指定の天然記念物。その昔、蓮如上人が吉崎御坊の御山からいつも眺めたと伝わる景色に出合える。

カフェでは、お値打ちなケーキセットA・B(各650円)やベリーたっぷりの「ホットケーキ アイスとベリー添え」(700円)が人気。景色を見ながら写経(予約不要、500円から)ができるほか、念珠づくり(要予約、1,600円から)も体験できる。

プレゼント

吉崎御坊蓮如上人記念館 鳳凰閣
住あわら市吉崎1-901　☎0776-75-2200　営午前9時～午後5時
休木曜日(祝日の場合はその前日の水曜日が休み)
※年末年始、冬季の開館については問い合わせを
駐約30台
※ホームページ、インスタグラム、フェイスブックで情報発信中
※蓮如館(博物館)に入るには拝観料(大人500円)が必要

※プレゼントの応募方法は中面をご覧ください。

わが家のペット！

小南 輝(てる)くん　5歳　柴犬　坂井市
いつも私を守ってくれている輝ですが、時折見せてくれる甘えた姿に癒やされます(Ⓢ)

坂井 オラフくん　4カ月　キジトラ(猫)　勝山市
「あれ？ どこ行った？」と思うと、日の当たる暖かい所で発見されるオラフです。マラカスのようなお手で、今日も障子を破ります(笑)。

中日新聞・日刊県民福井　大募集！
新聞配達スタッフ
未経験の方大歓迎
日々の健康維持
家計を助ける副収入
↓最寄りの販売店はこちらから
または 日刊県民福井販売店 で検索
お申し込み・お問い合わせ先　中日新聞・日刊県民福井　読者センター
☎0776-28-8619　※雇用契約は各販売店との契約になります。

さんぽみちは皆さまの声でできています。「気になるお店」や「取材してほしい人」など、最寄りの販売店またはさんぽみち編集局へ！